

緑の屋根の時計台



第37号 平成21年5月20日発行 編集責任者 江尻倫昭

賢い薬の飲み方

今回は、医師から処方された薬がより効果的であるように、薬の飲み方についてお話しすることになります。

医療機関を受診し、病気が診断された後には薬が処方されることとなります。お薬を飲むときに守っていただきたいことや、注意していただきたいことがあります。

その一）処方されたお薬は指示どおり飲みましょう。

お薬は適切な量と指示どおりの飲み方で身体に良い効果が表れます。高かった血圧が低くなったり、コレステロール値が低下したりします。これは病気の種類はもちろんのこと、年齢や体格などを考慮して薬の量が最小で最大の効果が出るように処方しているからです。それぞれに合う量や飲み方が決まるまでは効果や症状を確認しながらになります。処方されたお薬が指示どおり飲まれていることが重要になります。



その二）複数の医療機関から薬が処方されているときには必ず医師に話しましょう。

複数の医療機関を受診していると、同じ種類の薬を何種類も処方され、指示通りに飲むと重複して飲んでしまうことになり、その結果、薬の量が多くなり腎臓・肝臓等の機能に異常が出る場合があります。病気を治すお薬が病気を作ってしまいます。最近では、お薬手帳や

医療機関で出されたお薬の説明書を持参される方が増えてきました。これは大変良いことです。お薬が重なって処方された身体に悪影響が出ることを防ぎます。病気によっては飲んではいけないお薬もありますし、一緒に飲んではいけないお薬もあります。「私が飲んでお薬です。」と医療機関を受診するときは伝えましょう！自分の身体を守る第一歩です。

を抑える薬・熱を下げる薬など）や痛み止め（腰痛や頭痛）のお薬です。辛い症状がなくなったらお薬が五分分処方されていても途中で飲むことをやめてもかまいません。もうひとつは今後おこりうる確立の高い病気の予防を目的に飲むお薬です。高血圧・糖尿病・高脂血症などはご存知の通り脳血管障害や心臓病の原因となります。病気の初期の段階で自覚症状が出る事はありませんが、内服を中断すると病気の無い人と比べて高い確率で脳血管障害、心臓病が発症しやすくなります。自分の判断で内服をやめたり、量を減らしたりせずに医師の指示を守り病気を予防するために内服を続けましょう。既に脳血管障害や心臓病を発症された方は特に再発防止の目的で、お薬をしっかり飲む必要があります。お薬は患者さんそれぞれに合わせて医師が処方したものです。指示どおり正しく飲みましょう！

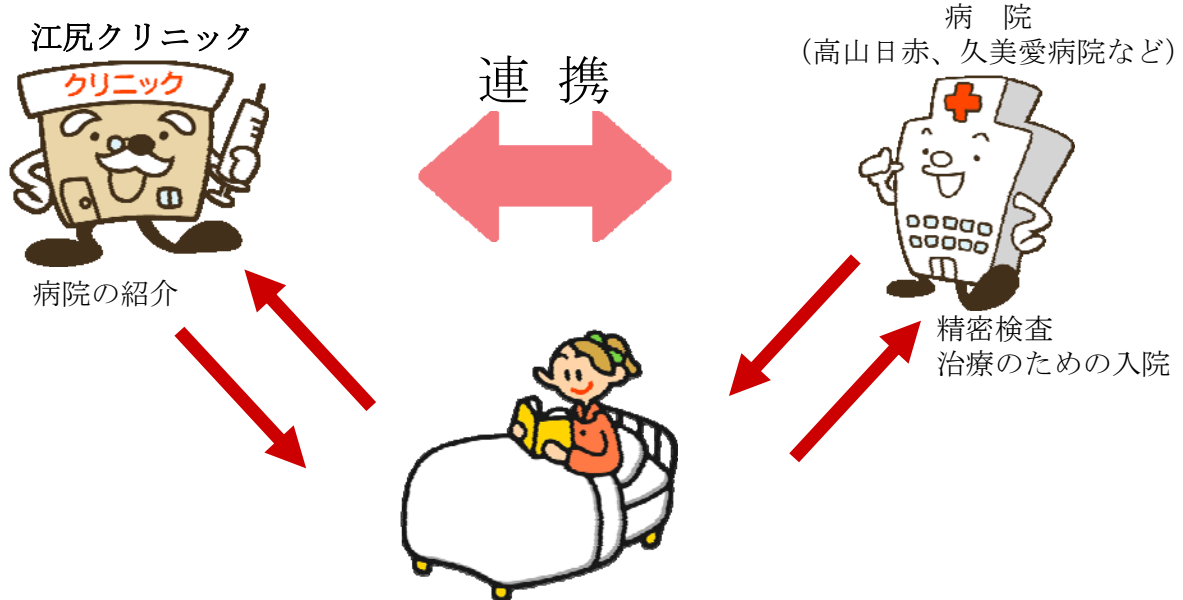
その一）の説明と少し重複しますが大事なことです。高血圧の薬を一度説明します。高血圧の薬を飲んだらふらつく、下剤を飲んだら下痢をしたなどの出来事は副作用が出たと表現されたりします。しかしこれは薬の作用が強く出ているのです。薬の量を調整すると血圧は安定しふらつきもでません。下痢は起らず快便になります。薬を飲んで「あれ、何か変だな」、おかしいな」と感じたら遠慮せずすぐに相談しましょう。人それぞれ病気の症状は違います。それぞれに合うお薬を見つめるために身体の変化は必ず相談しましょう。

【付録】お薬を飲む理由は大きく二つあります。ひとつは自覚症状をやわらげるため。これは風邪薬（せきを止める薬・鼻水



医療連携のご案内

「病気やケガのときは自宅から近いかかりつけ医に、入院や手術の際は地域の病院で診てもらいたい」という患者さんの希望に合わせた医療連携（病診連携）を推進しております。江尻クリニックでは、地域におけるかかりつけ医としての役割を大切にし、患者さんの病状や希望に応じて地域の医療機関と連携をとり、患者さんにふさわしい医療機関での診療・治療が受けられるようにサポートします。



患者さんにとってのメリット

- 無駄な待ち時間や検査の重複などが省ける
- 必要に応じてかかりつけ医と病院にいつでも安心して医療を受けられる
- 紹介状があれば適切な科で診察が受けられ、大きな病院の受診の際に必要な特定医療費を払わずに済む

休診のお知らせ

- 1) 6月6日（土）は休診です。
- 2) 慢性疾患（高血圧症、糖尿病、高脂血症、心臓病など）で当医院に定期的に通院中の方は、治療上定期的な検査（採血、検尿、胸部レントゲン、心電図など）が、必要なので当院で検査をいたします。住民検診（基本検診）とは検査内容が重複するため、がん検診だけ受ける様にしてください

つばめ通信リターンズ

今年もつばめが帰ってきました。でも、今のところ親つばめしか確認できていません。子つばめたちの元気な姿が見られる日が待ち遠しいものです。皆様も来院の際に、つばめたちの様子を覗いてみてください。巣の下を通る人に糞を落とさないように言い聞かせてはありますが、万一、糞が落ちてきても決してフン害だと憤慨されないように、お願いします。



江尻内科循環器科クリニック

飛騨市古川町上気多631-1

Tel 0577-74-0041 Fax 0577-74-0057

診療時間 (月~土)午前 8:30~12:00 午後 3:30~6:30

水曜午後休診、土曜午後は 1:30~4:00

<http://www.ejiri-clinic.info>